

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	3年	
教科等名		音楽		グループ名	1グループ	
ねらい		・音楽活動を通して、豊かな表現力や集団の中での協調性を身に付ける。 ・歌唱や合奏などの音楽表現を行う中で、自己表現力を養い、その楽しさを味わう。 ・日本や諸外国の伝統音楽や楽器に触れ、音色や響きを感じて曲を聴いたり演奏したりする。				
担当教員		○高柳 彩子 正司 一貴 甲斐 琢也				
年間授業時数		普通学級:33 重度・重複学級:66				
使用教科書						
月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 ― 7 月	[歌唱] ・強弱や表現の仕方を考えて歌おう。 [器楽] ・強弱を感じて表現しよう。 [身体表現] ・拍やリズムを感じて表現しよう。 [鑑賞] ・仲間の好きな音楽を聴こう。	普通 13 ・ 重 27	○	・四季を感じる日本の楽曲の歌唱 ・簡単な手話つき歌唱 ・打楽器演奏 ・ダンス ○ ・仲間の好きな楽曲の鑑賞	・歌詞と強弱の関係を感じながら、伸び伸び歌うことができる。 ・曲を聴いたり、強弱記号を見て、強弱を意識しながら演奏することができる。 ・楽曲に合った拍やリズムを体で味わい感じ取りながら、リズム感を身に付けることができる。 ・仲間の好きな様々なジャンルの曲を聴き、興味関心をもって、音楽に親しむことができる。	・言葉の意味を伝えながら、一つひとつの手話を提示する。 ・強弱記号に慣れるように表示を分かりやすく提示する。 ・拍やリズムを感じ取りやすい楽曲を使用する。 ・映像資料を使用し、視覚からの興味関心も高められるようにする。
9 ― 12 月	[歌唱] ・日本の曲を味わおう。 [器楽] ・仲間の音に合わせて合奏しよう。 [身体表現] ・拍やリズムを感じて身体で表現しよう。 [鑑賞] ・様々なジャンルの音楽に触れよう。 ・学習発表会に向けて	普通 10 ・ 重 21	○	・共通教材の歌唱 ○ ・打楽器やタブレット端末を使ったアンサンブル ・ダンス・指揮体験 ・ミュージカルやオペラの鑑賞 ・発表に向けた音楽表現の練習	・日本の抒情を感じながら、歌うことができる。 ・仲間の音に耳を傾け、そのテンポを感じ取って演奏することができる。 ・音楽のリズムやテンポなどを感じ取って、身体で表現することができる。 ・総合芸術の楽しさ・良さを感じて、ミュージカルやオペラを鑑賞することができる。 ・学習発表会に向け、それぞれが目標を意識して取り組む。	・伸び伸びと歌うことができるように声を出しやすい雰囲気を作る。 ・タブレット端末のアプリを使い、テンポを意識できるよう促す。 ・親しみやすく、拍やリズムを感じ取りやすい曲を使用する。 ・タブレット端末を使い、ミュージカル等の映像を鑑賞する。 ・タブレット端末を活用し、個々に部分練習を行いやすくする。
1 ― 3 月	[歌唱] ・声を合わせて歌おう。 [身体表現] ・音楽で様々な動きを表現しよう。 [鑑賞] ・様々な国の音楽に触れよう。	普通 10 ・ 重 18	○	・国歌や校歌などの歌唱 ・グループでのダンス表現 ○ ・オーケストラ曲の鑑賞	・歌詞の意味や曲想を意識して、表現することができる。 ・曲の特徴や歌詞を感じ取り、仲間と一緒に体で表現することができる。 ・オーケストラの楽器の特徴を感じて、鑑賞することができる。	・歌詞の意味を分かりやすく伝える。 ・親しみやすい曲や、振り付けを取り入れる。 ・タブレット端末を使い、様々な楽器映像のある演奏を鑑賞したり説明したりする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年		3年	
教科等名		音楽		グループ名		2グループ	
ねらい		・音楽活動を通して、音楽表現を創意工夫することや集団の中での協調性を身に付ける。 ・リズム遊びや合奏などの音楽表現を行う中で、表現するための知識や技能を身に付けて自己表現力を養い、その楽しさを味わう。 ・日本や諸外国の伝統音楽や楽器に触れ、親しむ態度を養い、豊かな情操を養う。					
担当教員		○中村 妙 安藤 恵					
年間授業時数		普通学級:33					
使用教科書							
月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫	
4月 ～ 7月	器楽 ・様々なリズムで合奏しよう			・様々なリズムを感じられる楽曲を扱った合奏	・リズム表現を身に付ける。 ・四分音符や八分音符などの音価について意識できる。	・音符とリズムを組み合わせてリズム打ちの練習をする。	
	歌唱 ・斉唱や二部合唱をしよう。			・共通教材や季節を感じられる楽曲	・声を合わせる楽しさやハーモニーの美しさを感じながら歌う。	・最初に曲についての研究をして、仲間と共通理解をしながら歌えるようにする。	
	身体表現 ・音楽に合わせて手や体を動かそう			・世界や日本の音楽のダンスや手話歌	・楽曲に合ったリズム感や拍子感を体で味わい、感じ取りながら手や体を動かす。	・必要に応じて表現を簡略化する。	
	鑑賞 ・好きな曲を知ろう		○	・仲間の好きな楽曲の鑑賞	・仲間のことをより深く知り、また音楽表現の幅広さを知る。	・タブレット端末を使い楽曲についての検索を行う。	
9月 ～ 12月	器楽・身体表現 ・様々なジャンルの音楽表現 ・学発練習			・様々な楽器を使った合奏 ・様々なジャンルの音楽を使った身体表現	・演奏技能・表現技能を高め、できた喜びや達成感を味わう。	・楽器選びや楽曲選びは生徒の興味関心を考慮しながら行う。	
	歌唱 ・合唱を楽しもう。 ・学発練習			・メロディーやハーモニーの美しさを感じられる合唱	・ハーモニーの美しさを感じ、歌詞の意味を考えて表情豊かに歌う。	・ハーモニーの美しい部分を取り出し練習し和音の美しさを感じられるようにする。	
	鑑賞 ・様々なジャンルの音楽を知る		○	・合奏や身体表現に関連した鑑賞等	・作曲者や曲名、音楽的な特徴を知ることができる。	・楽曲の解説を行い、より特徴を意識できるようにする。	
1月 ～ 3月	器楽・歌唱 ・卒業に向けて			・国歌や校歌等、卒業式で 使用される曲の歌唱や合奏	・卒業式に対する気持ちを高め、楽曲の曲想を意識して表現できる。	・曲想に応じた発声や発音をアドバイスする。	
	身体表現 ・指揮体験			・卒業式で 使用される曲や歌唱に合わせた指揮表現	・楽曲の曲想や強弱を意識した表現ができる。	・指揮の形を踏まえたうえで、曲想に応じた指揮法を伝える。	
	鑑賞 ・クラシック音楽の表現		○	・オペラやオーケストラ等の鑑賞	・様々な演奏形態、使用楽器、表現方法の特徴をとらえることができる。	・様々な演奏家の表現を鑑賞し、表現の奥深さを感じられるようにする。	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。